

MOTORBOAT CHINA OPEN 2016

2016年、国内よりも先に最初のレース、中国は深センで行われた“Xblueme Cup Motorboat China Open”と言う大会に行ってきました。

3/11

今回は現地でマシンの調整をしている最中にトラブルがあり自分のマシンでは走れませんでした。このまま何もしないで帰るのも勿体ないので耐久レースに出場する石川さんからノーマルのKAWASAKI ULTRA300を借りてレースに出る事にしました。

取り合えずそのマシンを借りてプラランです。

乗り慣れてないし乗り方も良く分からないまま2番手の位置からどさくさにまぎれてプラランスタート。

先頭のH5、KASZAはやっぱりあっという間に離れて行きます。

たぶんGPマシンと比べるとトップスピードが30Km位違いますが、バックストレートは少しうねりが有るので、きっちり握っていればそこそこついて行けそうでした。

自分の後ろにはブッシュェルが居ましたが、バックストレートはそんなに変わらないような気がしました。

でもコーナーの速さが全然違うので、選択で3周目に抜かれそのまま3番手で4周のプラランが終了しました。

3/12

午前中の最後に自分達の予選がありました。

まずはランナバウトからで、予選は2つのグループに別れ9台ずつで計18台＝予選落ちは無くグリッド決めの感覚でした。

スタートに関しては、海外のグダグダな感じのスタートは場慣れしているので、割と自信があり自分的には行けると思っていました。

一通りマシンが並びグダグダな感じの中にも割と緊張感があり、いつスタートするか分からない雰囲気みんなピリピリしていました。

スタートラインも無くラバーも無い本当に適当な感じのスタート。

スターターが旗を揚げ、笛を吹いた時、前を向いていなければアウトです。
そのタイミングに自分は見事に合わせドンピシャでスタートを切りました。
横を見ると1位でしたがやはりGPマシンは速く、あっという間に抜かれて行き
ました。

一番イン側を抑えていたので運良くインコースの2番だったのですが2ブイで
スピンしてしまい、合流6番手でホームストレートを通りました。

しかも自分の前にいるのはGPマシンなのであつという間にみんな見えなくなり
ました。

後はいかに抜かれずこの順位をキープ出来るか？が勝負です。

と言ってもやはりトップスピードが違い過ぎてホームストレートエンドで抜か
れてしまいました。上位のマシントラブルもあり結果は6位でした。

3/13

MOTO 1

スタートはローリングスタートで1列目に4台、2列目に6台、3列目にそれ以
降と言う何故か3列に分かれてのスタート。

自分は予選の結果が11番目だったので3列目からのスタートでした。

でもノーマル艇で3列目からスタートしてGPマシンを後ろから抜いて行くのは
まず不可能です。

ここはどさくさに紛れて少しでも前のラインから行く必要がありました。

いざスタートになると最前列に4台並んでいるのは見たのですが、それ以外
はバラバラでどこが2列目のラインかも分からなかった。そのまま1列目
の1番イン側に居た砂盃さんの後ろに付けそのままスタート。

作戦が功を奏して1ブイを5位で通過。

そのままインベタを握りっぱなしで行き、大外から来たマシンより2ブイ、3ブ
イを小さく回り4位に浮上、選択も抜かれずに行け4位でホームストレートを
通過出来ました。

でもやっぱり今回のコースは大きくストレートも長いのでどうしてもホームス
トレートエンドで抜かれてしまい5位に。

2 周目、3 周目もストレートエンドで外からかぶされるも何とか阻止し 5 位をキープするも 6 周目のホームストレートエンドで抜かれ 6 位に、7 周目にはまたまたホームストレートエンドで今年のブッシュェル艇に抜かれ 7 位に。

逆に世界チャンピオン艇がこんな所を走っている事にビックリしながらも何台抜かれんだろう…と暗い気持ちになって来ました。

でも波が出てたのと、体力的な問題か 10 週目で旧ブッシュェル艇の真後ろまで追い付き、もしかしたら抜けるんじゃないか？というところまで近づけましたがやっぱり抜く事は出来ず 7 位でゴールでした。

MOTO 2

MOTO 1 できっちりペナルティーを取られたので今回はちゃんと 2 列目に並んでフライングもせずスタートをしました。

スタートと同時に後ろから物凄い勢いでブッシュェルに抜かれ 1 周目ホームストレートは 7 位で通過、その後中国のブッシュェル艇にも抜かれ 8 位になったのですがまさかまさかのブッシュェル艇が 2 台とも壊れ 6 位に浮上。その後は抜きつ抜かれつもなくそのままの順位で、最後まで踏ん張って 6 位でゴール。

結局 6-6 で 6 位入賞でした。

今回も応援頂きましたスポンサー様、お手伝い頂いた方々、日本から応援してくださいました皆様、本当に有難うございました。

次のレースは来月の J J S F 第一戦になりますがまた頑張りますので応援宜しくお願い致します。マリンメカニック # 1 生駒 淳